

## 速硬化タイプエポキシ樹脂接着剤

# サンユボンド

## SRクイック

サンユボンドSRクイックは、緊急補修を目的とした速硬化タイプエポキシ樹脂接着剤として開発しました。揺変状で、ヘラなどにとって被着体接着面に簡単に盛り付け、塗布可能なため作業性に優れ、使い易く、また広範囲の材料に対しても強力に接着します

- 用途**
  - 速硬化が、必要な場合の接着
  - 広範囲な材料の接着
  
- 特徴**
  - 速硬化：速硬化タイプです。
  - 作業性：ヘラ作業性に優れています。
  - 接着性：広範囲の材料に対する接着性にすぐれています
  - 収縮性：無溶剤タイプで100%硬化し、ほとんど収縮せず充填接着にすぐれています
  
- 性状**

項目	サンユボンド SRクイック		測定方法
	主剤	硬化剤	
外観	白色揺変状	黒色揺変状	目視
主成分	エポキシ樹脂	ポリチオール	
配合比	100	100	重量比
可使時間	4分		20g/23℃
塗膜硬化時間	12分		ドライニングレコーダー法 23℃

**■経時引張せん断接着強さ(JIS K 6850 23℃)**

時間	15分	30分	45分	60分	120分
引張せん断接着強さ (MPa)	1.7	4.1	5.9	7.8	8.8

(鋼板 SS-400 サンドブラスト処理)

■ 各種被着材の引張せん断接着強さ (23°C/7日後)

被着体	厚さ(mm)	処理	接着強度(MPa)
鋼板(SS 400)	1.6	サンドブラスト	16.6
大理石	12.0	サンドペーパー	8.2
アルミニウム	1.5	サンドペーパー	16.9
ニッケル	1.7	サンドペーパー	10.2
ABS	3.0	サンドペーパー	3.1
ポリカーボネート	3.0	サンドペーパー	3.5
硬質塩化ビニル	5.0	サンドペーパー	5.3

- 環境に対する耐性の目安 速硬化性を出すために特殊成分を使用していますので、一般のエポキシ樹脂とやや異なった環境耐性を示します。

水	B
アルカリ性水溶液	B
酸性水溶液	C
極性溶剤(アルコール、ケトン類)	C
無極性溶剤(トルエン等)	B
油類	A

(A 注意不要 B やや注意 C 要注意)

- 使用方法
- 下地処理: 被着体の接着面のレイトンス、ゴミ油分は除去して下さい。
  - 配合: 主剤と硬化剤を1:1の重量割合で正確に計量して十分に攪拌混合して下さい。混合、攪拌不良ですと硬化不良の原因になります。
  - 可使時間: 配合量は、可使時間内に使い切れる量で配合して下さい。雰囲気温度が高いほど、配合量が多いほど可使時間は短くなります。
  - 養生: 養生中は振動、水分等の影響を受けないようにして下さい。

- 注意事項
- 作業場所は十分に換気し、保護具等を着用して下さい。
  - 作業服、工具に付着した樹脂は速やかに除去して下さい。
  - 体質によってはかぶれることがありますので、保護具等を着用し、皮膚に付着した場合には直ちに、石鹼水で洗い流して下さい。
  - 皮膚障害、呼吸障害が見られるときは、必要に応じて医師に診察を受けて下さい。
  - 使用後は容器の蓋を締めて冷暗所に保管して下さい。



本カタログの記載事項は弊社の試験設備による特定条件下で得られた測定値の代表例です。その他取扱いについては製品安全性データシート(MSDS)をご参照下さい。

平成25年4月 現在